

報道関係 各位

施設内の総合案内カウンターに、遠隔接客サービスを導入します

～5か国語での多言語対応も可能に。サステナビリティに配慮した施設運営を進めます～

パシフィコ横浜（正式名称：株式会社横浜国際平和会議場、所在地：横浜市西区、代表取締役社長：林琢己）は、2024年4月1日より、会議センター・展示ホール・ノースの3施設にある総合案内カウンターに遠隔接客サービスを導入します。

今回導入するサービスは、タイムリープ株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役：望月亮輔）が提供する遠隔接客サービス「RURA（ルーラ）」を活用するもので、総合案内カウンターに設置したモニター上に当社スタッフの姿を投影し、お客様とリアルタイムで会話ができるものです。

モニター上には地図や資料の表示ができる他、字幕による翻訳機能により5か国語（英語・韓国語・中国語・ベトナム語・ポルトガル語 ※2024年3月現在）の多言語対応が可能であり、国際会議や展示会などに訪れる国内外からの来場者にとって、これまで以上に多様な情報提供を受けられるようになります。

また、従来は催事の開催状況により、一部施設の総合案内カウンターをクローズしていましたが、同サービスの活用により、一部を閉めることなく3か所すべての総合案内を稼働し、お客様に立ち寄って頂けるようになります。



ノースの総合案内に設置されたモニターと来場者

パシフィコ横浜 総合案内カウンターについて

場所：パシフィコ横浜（会議センター2階、展示ホール2階、ノース2階）

稼働時間：毎日9時～17時半（原則）

遠隔接客サービスの供用開始：2024年4月1日（月）

導入する機器・サービスについて

タイムリープ株式会社 RURA <https://timeleap-rura.com/>



モニターと字幕表示（イメージ）

<取材のご希望、本件に関するお問い合わせ先>

パシフィコ横浜 経営推進部 経営企画課 木村・西谷 TEL：045-221-2159

お問い合わせフォーム：<https://www.pacifico.co.jp/press>